

手術見学の目的・目標テンプレート

初回見学でも使いやすい『観察・安全・言語化』の3つで整理するシート

このPDFは、手術見学の場面で『目的・目標をどう置けばよいか』を整理しやすくするための実用シートです。初回見学や緊張が強い学生でも使いやすいように、目標を「観察」「安全」「言語化」に分けています。

評価を甘くするためではなく、学びを残しやすくするための設計です。必要な箇所だけ印刷して使ってください。

目次

1	このテンプレートの考え方
2	よくある目標の言い換え例（NG 改善）
3	記入シート（実習前・実習後）
4	指導者向けミニチェック
5	使い方のポイント

1. このテンプレートの考え方

手術見学では、最初から『理解する』『説明できる』を求めすぎると、学生は緊張で固まりやすくなります。特に手術室は環境が特殊で、音・人の動き・清潔のルールなど、情報量が多い場面です。

そこで、このテンプレートでは目標を次の3つに分けます。

【観察目標】何を見るかを具体化する（例：開始前後の流れ、役割分担、声かけ）

【安全目標】何に気をつけるかを具体化する（例：清潔・不潔、立ち位置、動線）

【言語化目標】何を言葉にするかを具体化する（例：印象に残った場面、不安、気づき）

ポイント

- ・『達成できたか』だけで終わらず、『何を見て・何に気づいたか』が残る目標にする。
- ・学生の緊張度や、その日の忙しさを前提にして目標を下げるのではなく、目標の形を変える。
- ・実習後の振り返りまで含めて、次回につながる設計にする。

短い声かけの例（実習開始時）

- ・今日は全部分からなくて大丈夫です。見るポイントを3つに絞ります。
- ・最後に1つ言葉にできたら十分です。
- ・分からないときは、分からないと言って大丈夫です。

2. よくある目標の言い換え例（NG 改善）

よくある書き方	体験型にした例
手術室の流れを理解する	手術開始前後の流れを観察し、印象に残った場面を1つ説明する
清潔操作を理解する	清潔・不潔の区別が意識される場面を2つ見つける
チーム医療を学ぶ	各職種の役割分担を観察し、1つずつ言葉にする
手術看護を理解する	患者入室から麻酔導入までで、看護師の関わりを1つ説明する
手術を見て学ぶ	今日の見学で『驚いたこと』『分からなかったこと』を各1つ書き出す

書き換えるときのコツ

- 1) 範囲を狭くする（全部 場面を限定）
- 2) 観察対象を決める（何を見るか）
- 3) 最後に『言える・書ける』形にする（振り返りやすくする）

3. 記入シート（実習前）

指導者が下書きし、実習開始時に学生と共有して使う想定です。

実習日	年 月 日	学年	年
時間	: - :	場面	見学中心 / 説明中心 / 一部参加 / その他
学生の状態	緊張が強い / 不安が強い / 表情が硬い / 体調が気になる / 質問しやすそう		
実習環境メモ	症例難易度（低・中・高） / 忙しさ（低・中・高） / 説明時間（十分・やや少ない・少ない）		

A. 観察目標（1つ）

例：手術開始前後の流れを観察し、印象に残った場面を1つ説明する

B. 安全目標（1つ）

例：清潔・不潔の区別が意識される場面を2つ見つける

C. 言語化目標（1つ）

例：緊張した場面と、その理由を1つ言葉にする

4. 記入シート（実習後の振り返り）

学生用

今日、見て分かったこと（1つ以上）

印象に残った場面（1つ）

不安だったこと / 分からなかったこと

次回、見たいこと / 知りたいこと

指導者用（簡易）

目標の高さ	合っていた / やや高い / 高すぎる / 低すぎる
学生の緊張	強い / 中 / 弱い
体調配慮	問題なし / 配慮が必要
説明の入りやすさ	良い / ふう / 要改善
次回につなぐ一言	_____

5. 指導者向けミニチェック

- 目標が『理解する』だけになっていない
- 観察・安全・言語化の3要素が入っている
- 学生の緊張度を前提にしている
- その日の忙しさ・説明時間を考慮している
- 最初の声かけを1つ準備している
- 実習後の振り返りにつながる形になっている

使い方のポイント

1. 最初から完成版を目指さない
実習前に『今日はここだけ見てみよう』と3つの目標を置ければ十分です。
2. 学生の反応を見て、その場で調整する
緊張が強い場合は、観察目標をさらに具体化します。
3. 実習後の振り返りを次回の設計に使う
『できた・できない』よりも、『何を見たか・何が不安だったか』を残すと次につながります。

メモ欄

おわりに

手術見学では、安全を守ることが最優先です。その前提は変わりません。
一方で、安全を守ることと、学生を萎縮させることは同じではありません。

見るポイントを絞ること、言葉にできる形で振り返ること、次回につながる設計にすること。
こうした小さな工夫で、学生の学び方は変わります。

関連する読み物（必要な方へ）

このPDFは『手術見学の目的・目標』に絞った実用シートです。
手術室実習全体の設計（オリエンテーション / 安全 / 目標設定 / 振り返り /
指導の言葉）をまとめて見直したい場合は、関連する記事や書籍を併せて参照してください。

配布・印刷について

個人や所属先での実習指導の範囲であれば、印刷してお使いいただいて構いません。改変・再配布をする場合は、出典を明記してください。